

各 位

会社名 株式会社新日本建物  
 代表者名 代表取締役社長兼社長執行役員  
 壽 松 木 康 晴  
 (コード: 8 8 9 3 JASDAQスタンダード)  
 問合せ先 執行役員 管理本部長兼グループ経営企画部長  
 佐 藤 啓 明  
 (TEL. (03) 5962-0775)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 5 月 13 日付「平成 23 年 3 月期 決算短信」にて公表いたしました平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）の第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正についてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,200	250	120	160	1 円 61 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	6,940	350	210	210	2 円 11 銭
増 減 額 (B-A)	△260	100	90	50	—
増 減 率 (%)	△3.6	40.0	75.0	31.3	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	4,331	△2,191	△2,325	△3,678	△59 円 96 銭

#### 2. 修正の理由

第 2 四半期連結累計期間業績における売上高の主な減少要因は、マンション販売事業において 8 戸の引渡ししが第 3 四半期以降にずれ込んだことなどにより、売上高が 2 億 60 百万円減少する見通しであります。

営業利益、経常利益、四半期純利益につきましては、売上高の減少に伴い売上総利益が減少する一方、特別利益として見込んでいた事業整理損失引当金戻入額 45 百万円を目的取崩しによる原価処理としております。また、マンション販売事業における広告宣伝費等の販売費の圧縮を図るとともに、支払手数料等の一般管理費の削減に努めたことにより、販売管理費が 1 億 55 百万円減少する見込みであります。以上により、営業利益が 1 億円、経常利益が 90 百万円、四半期純利益が 50 百万円それぞれ増加する見通しであります。

なお、通期業績の見通しにつきましては、現時点では前回公表時の予想数値に変更はない見込みですが、今後の市況、業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な条件に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上